



2025年6月17日

各 位

会 社 名 株式会社 大 冷
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 富田 史好
(コード番号：2883 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員管理統括本部長 黒川 岳夫
(電話番号：03-3536-1551)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2025年6月17日開催の取締役会において、今後の持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現のため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 現状評価

当社の ROE（自己資本当期純利益率）は、直近の 2025 年 3 月期は純損失計上により△6.2%でしたが、前期を除く過去 5 年間では 8.1%～11.4%で推移しております。収益性の指標となる ROE で、常に 8%以上を確保できております。その要因は、業務用冷凍食品を取り扱う事業に基づく安定した収益力と安定配当を継続している経営方針にあると評価しております。

当社の PBR（株価純資産倍率）は、直近の 2025 年 3 月期で 1.28 倍、過去 5 年間では 1.17 倍～1.38 倍で推移しております。前期の PBR は 1.28 倍で PBR1 倍以上を確保できましたが、近年の PBR は低下傾向にあります。これは、経常利益を安定して確保しているものの、特別損失計上により業績が大きく変動したこと、株主や投資家の皆様の中長期的な期待成長率を満たしていないこと、および TOPIX への段階的組み入れ比率の変更が要因であると推定しております。

	2021 年 3 月期	2022 年 3 月期	2023 年 3 月期	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期
売上高 (百万円)	22,507	22,964	27,239	27,416	25,732
経常利益 (百万円)	1,008	1,067	1,537	1,104	844
経常利益率 (%)	4.5	4.6	5.6	4.0	3.3
ROE (%)	8.4	8.6	11.4	8.1	△6.2
期末日株価 (円)	1,935	1,891	1,902	1,931	1,909
PBR (倍)	1.38	1.29	1.21	1.17	1.28

2. 方針・目標

当社では、2025 年度に掲げた業績目標の着実な達成と、2023 年度に掲げた第 53 期新中期経営計画（2023 年度～2025 年度）『新たな成長に向けて、「骨なし魚事業に次ぐ事業の柱の育成への取組」と「国内業務用マーケットから新たなマーケットの開拓」を柱とする戦略を進め、今後の礎

の構築と事業構成の転換を目指す』の実現により、収益性の向上と持続的な成長を図ってまいります。

	2026年3月期 業績目標	前期増減	前期比(%)
売上高 (百万円)	26,400	+667	102.6
経常利益 (百万円)	1,000	+155	118.4
経常利益率 (%)	3.8	+0.5	—
ROE (%)	7.1	前期は△6.2	—

3. 具体的な取り組み

(1) 事業課題への取り組み

・大手ユーザー取引の拡大

これまで推進してきた外食、量販向けの手大ユーザー取引の更なる拡大を目指してまいります。

・海外事業の拡大

更なる海外事業の拡大を目指してまいります。

(2) 持続的成長に向けて

・原料から生産・販売までのメーカー体制の新たな仕組みづくり

原料から生産・販売までのメーカー体制の仕組みづくりは、当社の持続的成長には不可欠であり引き続き取り組んでまいります。

・リスクマネジメントを考えた調達先の多様化

リスクマネジメントを考えて仕入国の分散化を図ってまいります。

・食を通じての社会貢献

食品ロスを削減しつつ社会貢献活動の拡大を図ってまいります。

(3) 経営基盤の強化

・事業基盤の強化

ファブレスメーカーとしてのビジネスモデルを継承しつつ、積極的に新規投資を行ってまいります。

・財務基盤の強化

事業活動で獲得した資金については、株主への配当、役職員のベースアップ、積極的な投資、有利子負債の削減など、バランスよく配分してまいります。

・人財基盤の強化

人材育成の強化や人事制度改革を通じて、人財基盤を強化してまいります。

※詳細は下記の URL をご参照ください。

- ・第 53 期新中期経営計画（2023 年度～2025 年度）の進捗に関するお知らせ

: https://www.dai-rei.co.jp/ir_info/ir_timely_disclosure.html

以上